



きな まさもり 喜納 昌盛 議員

◆次年度予算編成・事業計画

問 予算編成時の歳入歳出の乖離が10億円以上の状態が、ここ数年続くが、財源不足の要因は。

町長 国保の赤字解消への対応、庁舎建設後に始まった一括交

付金事業への対応がある。町税も増えたが社会保障に係る費用の伸び率がこれをはるかに上回り収支の不均衡が大きき要因。

問 事業の整理統合、町長の思い描く行財政改革、財政の健全化や施策は。

町長 今回策定の予算編成緊急アクションプラン第2次で、三役の給与・管理職手当の削減、職員超勤手当の削減、各課ごとに削減目標を設定、事業の見直しの再検討を指示。特に財政調整基金残高6億5千万円の積み立てが当面の目標。

問 実行計画の毎年ローリング方式に基づく事業の精査・点検は。

総務部長 各課の事業ごとの

個別表を基に聴取を行い、事業の見直し、統合、廃止、後年度への先送り含め、調整中である。

問 具体的な事業の統廃合、職員数の見直し、配置計画は。

総務部長 予算編成の段階であり、確定的なことは言えない。建造物や道路整備事業で、継続のもの、今後新規予定の優先順位計画は。

総務部長 各課において予定計画は作られているが、予算との整合性、計画の見直しを含め、緊急かつ効果の高いものを優先に実施する方針で、具体的な実施年度を示す計画にはなっていない。

問 町長4年の任期の方針をきっちり出し、行政運営を行い、苦境を乗り越えるため、町

なっている。

問 今言われたように、ちゃんと出せば千円で出来たということか。

生涯学習課長 要綱を出せばということ、そのとおりである。

◆住宅用火災警報器の設置状況は

問 平成18年6月から住宅用火災警報器が新築住宅に義務付けられ、平成23年5月31日までには既存住宅にも設置するはずであったが、45%ということ、特に、東部消防は39%で、県下、最下位である。その原因と対策は。

総務部長 原因は、日本防火防災協会によるアンケート調査結果によると、「費用負担が大きい」



県下で1、2を争う上質の芝(ここで町内小学生にもプレーさせたい)

れることで現物給付方式が導入できると考えるが現状はどうか。

福祉部長 事務手続き及び、各市町村へのアンケート等を県は行っている。その辺で時間を要して、10月実施となっている。我々もそれに歩調を合わせて、10月1日からは現物給付ができるよう取り組んでいく。

◆町民陸上競技場(サッカー)利用

問 西原東FC主催で西原の小学校では初めて「西原東オレンジカップ」を開催し、大成功という形で終わることができた。ただ、残念なことは料金が半額ではなく、2千円×9で1万8千円だったことである。町民と町外の利用に対する確固たる規約があるのか。

教育部長 部活動やクラブチーム等の団体の利用であれば、その住所により、町内と町外の区別をしている。また、大会利用であれば、その主催する団体の住所で町外と町内の判断をしている。



よぎ きよし 与儀 清 議員

問 西原東FCが主催して初めてやった大会なのに、割引されないというのはどういう理由か。

生涯学習課長 今回の場合は、要綱の提出を求めている。要綱を出さないということだったので、主催の確認ができていなかった。町外料金ということに

ず、貴重な伝統文化を披露する場がなくなるといのはとても残念である。毎年開催にして、産業まつりと同日開催してほしい。

総務部長 毎年開催については、財政事情と職員の業務量を勘案した上でも負担が非常に大きい。そのため困難であると考えている。産業まつりとの同日開催については、農産物の収穫時期に合わせて1月下旬で設定しているため難しいという意見もあるが、事業の実施自体をどのようにするかも含めて検討していく。

問 さまざまな町興しがある中で、一番は西原まつりだと思う。2年に一度のこの祭りは各種団体、大勢の参加者で賑わいを見せてきた。しかし近年は台風で、6年間で一度しか開催できておら

◆西原まつりを毎年開催に!



みやざと ひろふみ 宮里 洋史 議員

問 2つのまつりを合わせて毎年開催してはどうか。今2つの事業で2,500万円のところを例えば毎年1,000万円ぐらいの事業にして同日開催しては

どうか。

◆子ども医療費窓口払い無しへ!

問 平成30年4月から未就学児童対象分の国保ペナルティを廃止する予定であるが、廃止さ



第20回 西原まつり から(王様の行列)